



2007年度決算説明資料

2008年 4月

 **三菱重工業株式会社**

<目次>

I . 2007年度決算実績

・決算実績 サマリー(1)	4
・決算実績 サマリー(2)	5
・税引前利益増減要因	6
・経常利益・特別損益	7
・決算実績 セグメント別	8
〈船舶・海洋〉	9
〈原動機〉	10
〈機械・鉄構〉	11
〈航空・宇宙〉	12
〈中量産品〉	13
〈その他〉	14
・貸借対照表	15
・キャッシュ・フロー,有利子負債	16
・補足資料(1)	17
・補足資料(2)	18

<参考>

[単独] 2007年度決算実績サマリー	19
---------------------	----

II . 2008年度業績見通し

・業績見通し サマリー	21
・業績見通し セグメント別	22

I . 2007年度決算実績

決算実績 サマリー(1)

(単位:億円)

	'06年度	'07年度	増減
受注高	32,747	37,152	+4,404
売上高	30,685	32,030	+1,345
営業利益	1,089	1,360	+271
経常利益	830	1,095	+264
特別損益	6	△ 81	△ 87
税金等調整前 当年度純利益	837	1,013	+176
当年度純利益	488	613	+124

決算実績 サマリー(2)

受注高 ⇒ 対前年度4,404億円増加 (32,747億円→37,152億円)

- ・海外向け大型火力発電プラントや風車が大きく伸長した原動機部門、製鉄機械・化学プラントなどが好調であった機械・鉄構部門で、受注が増加したほか、航空・宇宙部門、中量産品部門及び船舶・海洋部門の全部門で増加し、前年度を上回った。

売上高 ⇒ 対前年度1,345億円増加 (30,685億円→32,030億円)

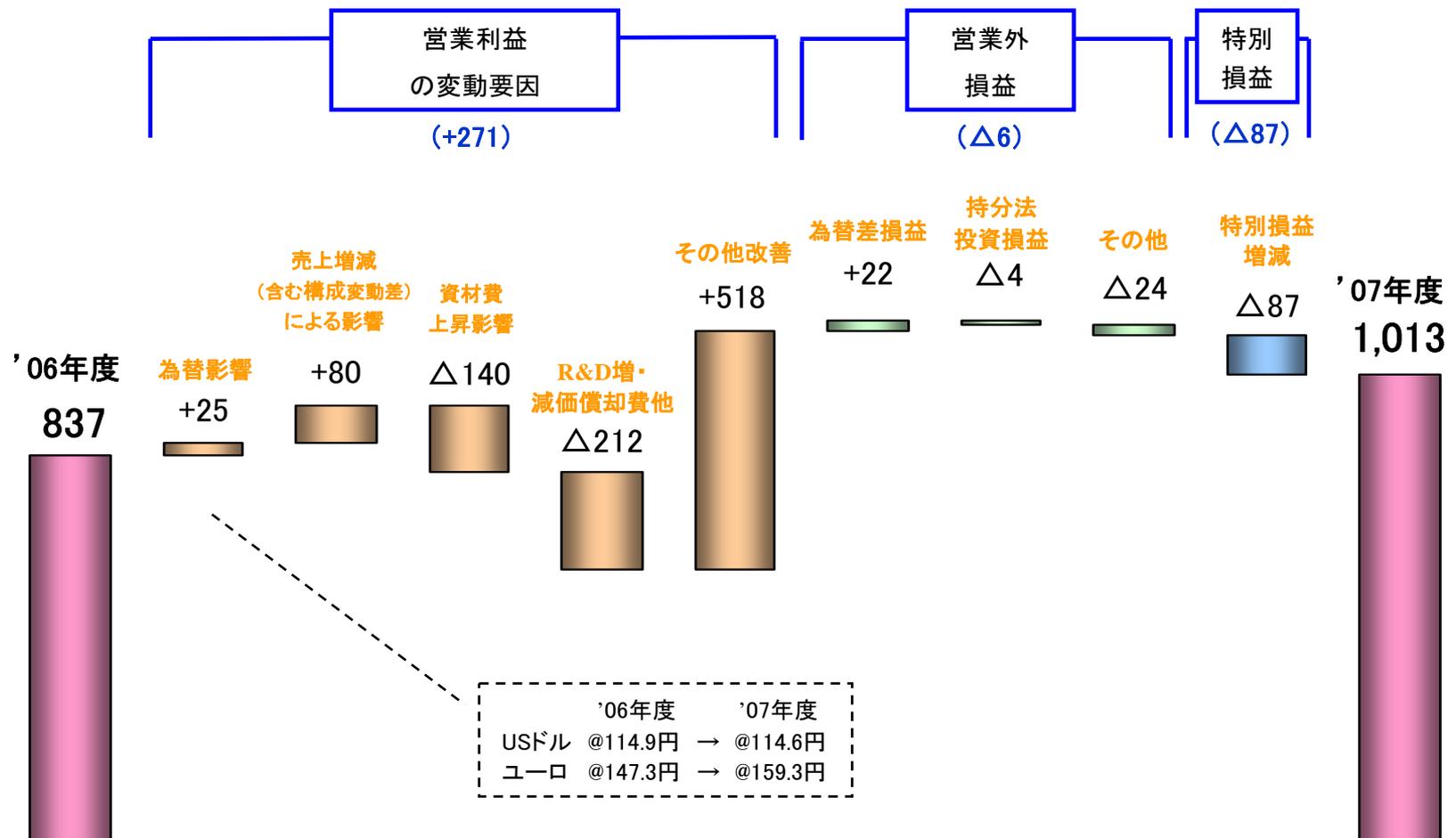
- ・海外向けが堅調に推移した中量産品部門をはじめ、原動機部門、船舶・海洋部門、航空・宇宙部門で増加し、機械・鉄構部門では減少したものの、全体では前年度を上回った。

純利益 ⇒ 対前年度124億円増加 (488億円→613億円)

- ・売上高が前年度に比べ増加したことに伴う増益や採算改善効果等もあり、資材費の上昇、研究開発費の増加等の減益要因を吸収して、営業利益、経常利益、純利益が、それぞれ前年度を上回った。

税引前利益増減要因

対前年度 176億円増加 (837億円→1,013億円)



経常利益・特別損益

・経常利益（対前年度 +264億円(830億円→1,095億円)）

(単位:億円)

	'06年度	'07年度	増減
営業利益	1,089	1,360	+271
為替差損益	△ 129	△ 107	+22
金融収支	△ 48	△ 57	△ 9
持分法投資損益	86	82	△ 4
その他	△ 167	△ 182	△ 15
営業外損益	△ 258	△ 265	△ 6
経常利益	830	1,095	+264

・特別損益（対前年度 △87億円(6億円→△81億円)）

(単位:億円)

	'06年度	'07年度	増減
・固定資産売却益	97	184	+87
・投資有価証券売却益	89	-	△ 89
・事業譲渡益	-	36	+36
特別利益	186	221	+34
・事業改善・再構築に係る特別対策費	△ 107	△ 302	△ 195
・投資有価証券等評価損	△ 52	-	+52
・退職年金給付率等改定	△ 20	-	+20
特別損失	△ 180	△ 302	△ 122
特別損益	6	△ 81	△ 87

決算実績 セグメント別

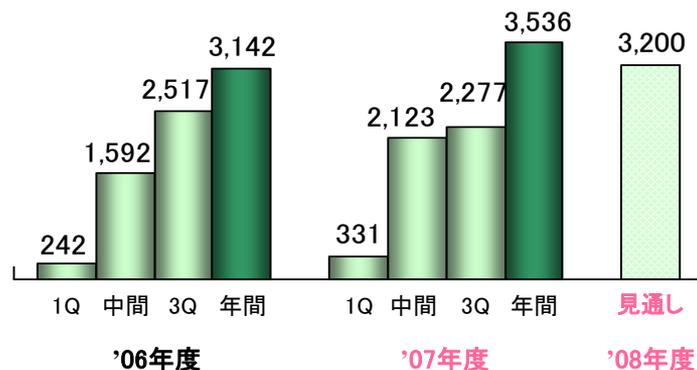
(単位:億円)

	受 注		売 上		営業利益		
	'06年度	'07年度	'06年度	'07年度	'06年度	'07年度	
船 舶 ・ 海 洋	3,142	3,536	2,471	2,839	△ 53	40	
原 動 機	10,082	12,149	8,907	9,469	567	582	
機 械 ・ 鉄 構	4,690	5,573	5,116	4,725	29	113	
航 空 ・ 宇 宙	5,433	6,158	4,950	5,005	144	146	
中 量 産 品	汎 特	4,375	4,652	4,311	4,744	166	208
	冷 熱	1,974	2,121	1,985	2,118	32	62
	産 機	2,217	2,243	2,193	2,272	114	129
そ の 他	830	717	748	854	88	76	
合 計	32,747	37,152	30,685	32,030	1,089	1,360	

〈船舶・海洋〉

(億円・各期の数値は累計)

受注



受注 : 対前年度 +393億円の増加

・新造船需要は高い水準を維持し、当期は自動車運搬船13隻、コンテナ船7隻、巡視船4隻、RO-RO船4隻等、合計32隻を受注した。

【受注隻数】

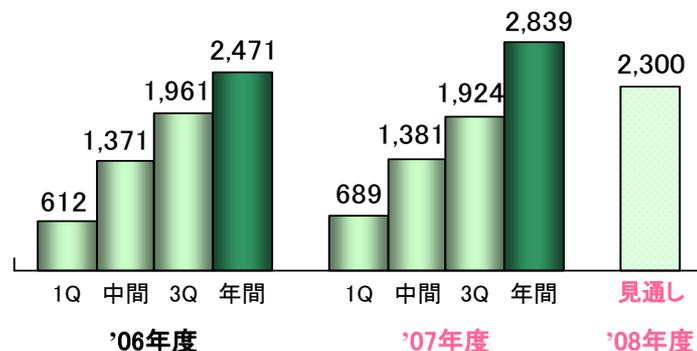
'06 : 23隻 (1Q:2隻 2Q:10隻 3Q:7隻 4Q:4隻)

'07 : 32隻 (1Q:4隻 2Q:17隻 3Q:4隻 4Q:7隻)

【契約残隻数】 71隻

(自動車運搬船26隻,コンテナ船14隻,LPG船9隻,LNG船7隻 他)

売上



売上/損益 : 対前年度 +368億円/+94億円の増収増益

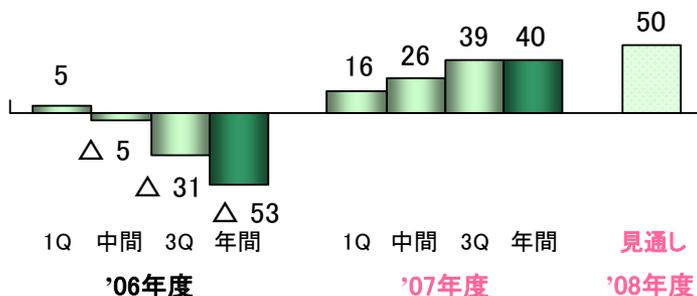
・当期はコンテナ船7隻、LNG船5隻、自動車運搬船3隻、LPG船2隻、フェリー2隻等、合計22隻を引き渡した。

【引渡隻数】

'06 : 21隻 (1Q:5隻 2Q:7隻 3Q:4隻 4Q:5隻)

'07 : 22隻 (1Q:6隻 2Q:3隻 3Q:4隻 4Q:9隻)

営業利益

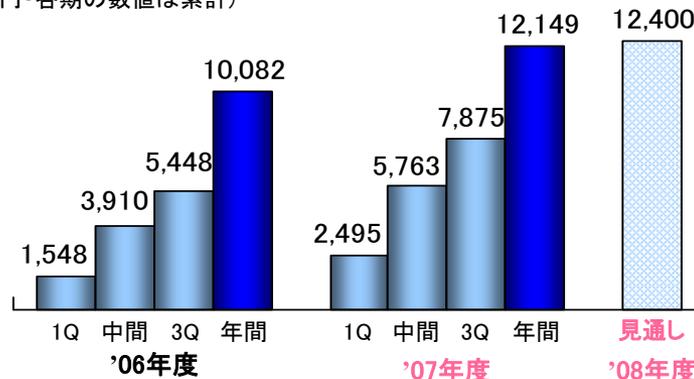


・損益は、資材費上昇の影響を受けたものの、船価回復等による採算改善効果もあり、前年度から+94億円の増益となり黒字を確保した。

〈原動機〉

(億円・各期の数値は累計)

受注



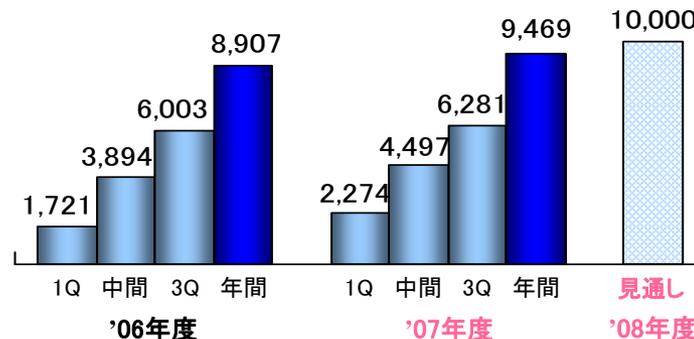
受注 : 対前年度 +2,066億円の増加

- ・海外向け発電プラント工事が引続き好調であったことや、米国向け風車が伸長したことに加え、国内においても事業用/産業用ともに堅調であったこと等により、前年度を大きく上回った。

【風車受注 (出力ベース)】

'06 : 1,167MW(1Q: 0MW, 2Q:346MW, 3Q:366MW, 4Q:455MW)
'07 : 1,575MW(1Q:679MW, 2Q:672MW, 3Q:202MW, 4Q: 22MW)

売上



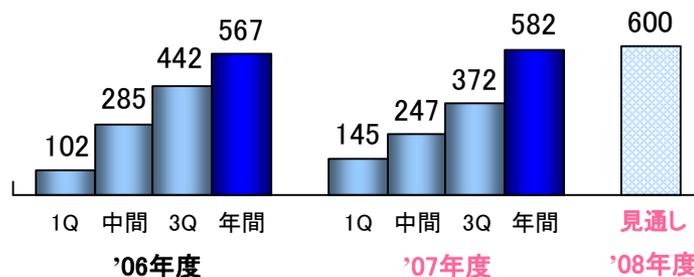
【ガスタービン契約残台数 (単独)】

'06 : 1Q:78台 2Q:71台 3Q:58台 4Q:60台
'07 : 1Q:61台 2Q:66台 3Q:65台 4Q:72台

売上/損益 : 対前年度 +562億円/+15億円の増収増益

- ・米国向け風車をはじめ、国内外向けの工事が高い水準を維持しており、売上高は前年度に比べ増加した。
- ・損益は、売上増加に伴う増益等により、資材費上昇や研究開発費の増加等の減益要因を吸収し、前年度を上回った。

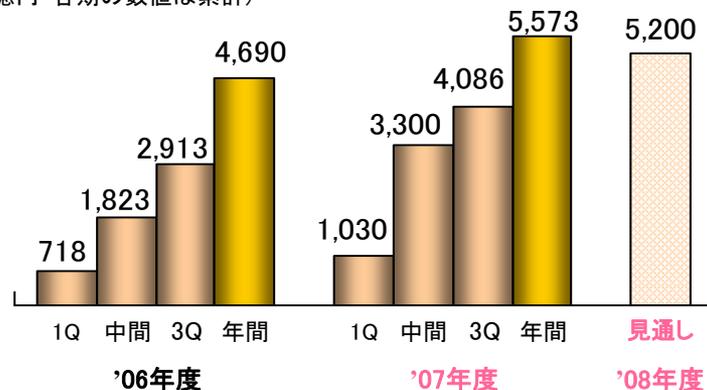
営業利益



〈機械・鉄構〉

(億円・各期の数値は累計)

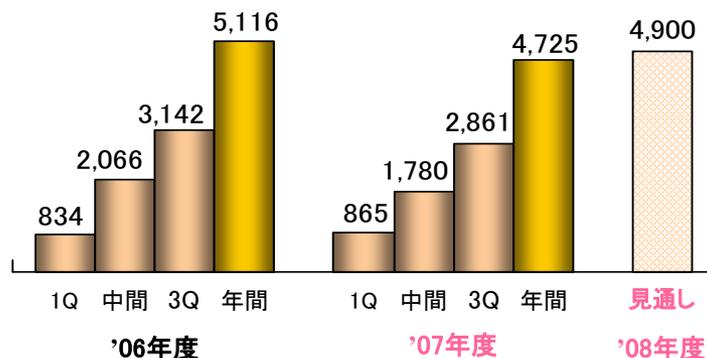
受注



受注 : 対前年度 +883億円の増加

- ・製鉄機械及び化学プラントで海外向け大型案件を受注したこと等により、前年度を上回った。

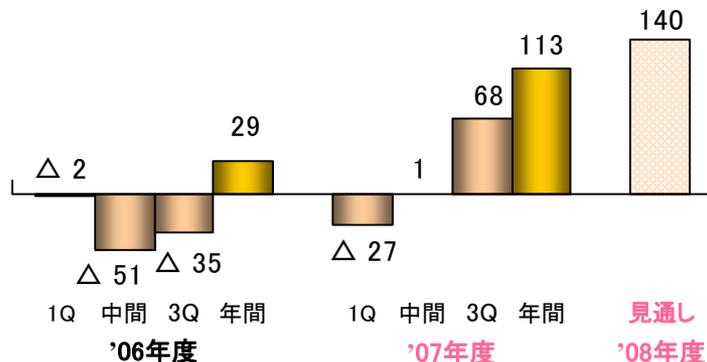
売上



売上/損益 : 対前年度 Δ 391億円/+84億円の減収増益

- ・売上は、売上規模が大きかった前年度に比べ、減収となった。
- ・損益は、採算改善が進展したこと等により、前年度に比べ+84億円の増益となった。

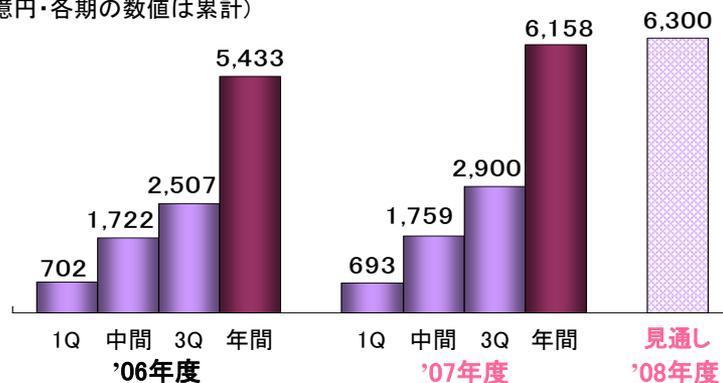
営業利益



〈航空・宇宙〉

(億円・各期の数値は累計)

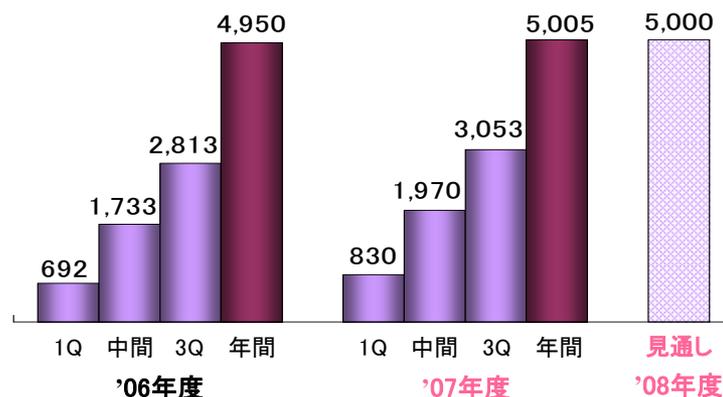
受注



受注 : 対前年度 +724億円の増加

- ・F-2支援戦闘機の機数増等があった防衛関係をはじめ、H-II Aロケットの受注が伸びた宇宙機器、需要が堅調に推移している民間輸送機関係のいずれも増加し、受注高は前年度を上回った。

売上



売上/損益 : 対前年度 +55億円/+2億円の増収増益

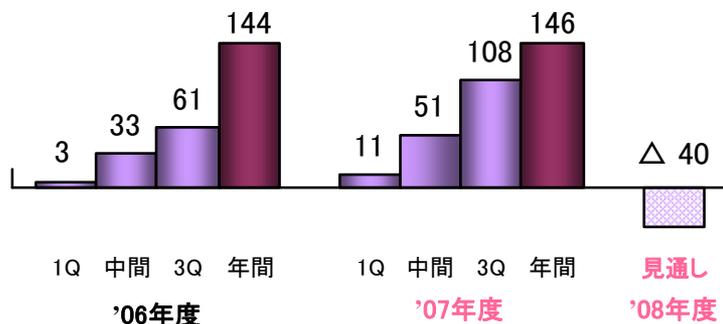
- ・防衛関係が前年度より増加したことに加え、B777をはじめとする民間輸送機関係も高い水準を維持したことにより、売上高は前年度を上回った。

【B777 引渡機数】

'06: 75機(1Q:15機, 2Q:17機, 3Q:21機, 4Q:22機)

'07: 81機(1Q:19機, 2Q:21機, 3Q:19機, 4Q:22機)

営業利益

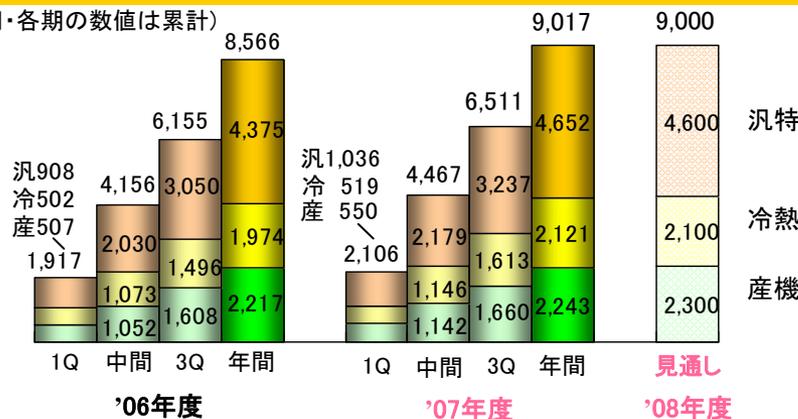


- ・制度変更による減価償却費の増加等の減益要因があったものの、採算改善の進捗等により、損益は僅かながら前年度を上回った。

〈中量産品〉

(億円・各期の数値は累計)

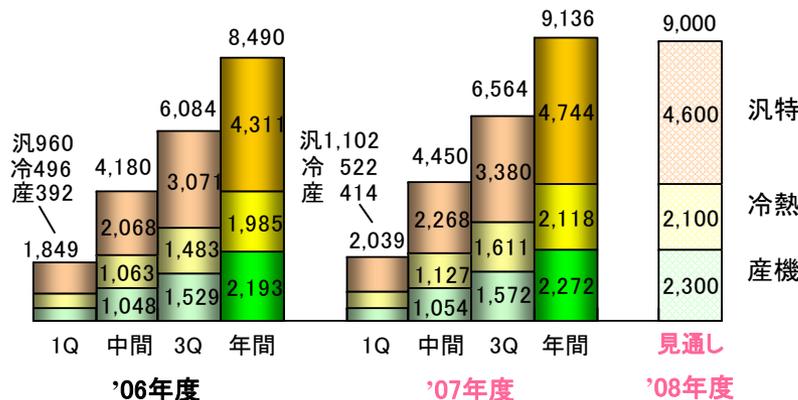
受注



受注 : 対前年度 +450億円の増加

- ・汎特 欧州向けを中心に、ターボ、エンジン、フォークリフトが増加。
- ・冷熱 海外向けパッケージエアコン、ルームエアコンが増加。
- ・産機 ほぼ前年並みで微増。

売上

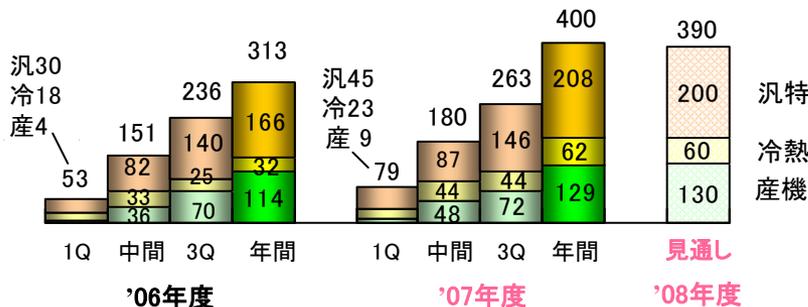


売上/損益 : 対前年度 +645億円/+86億円の増収増益

- ・汎特 欧州向けを中心に、ターボ、エンジン、フォークリフトが増収。
- ・冷熱 海外向けパッケージエアコン、ルームエアコンが増収。
- ・産機 ほぼ前年並みで微増。

中量産品セグメント全体の損益は、資材費上昇の影響を受けたものの、為替影響や売上高の増加による増益等もあり前年度を上回った。

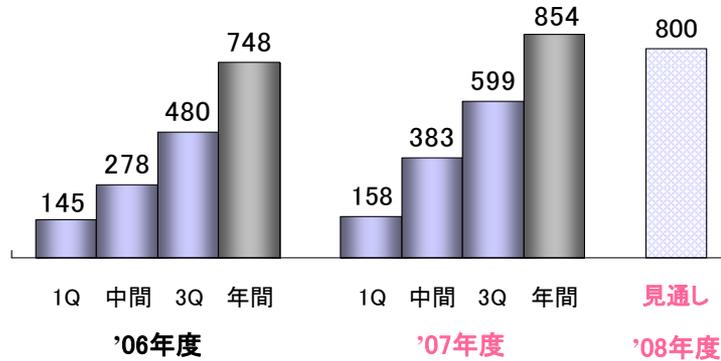
営業利益



〈その他〉

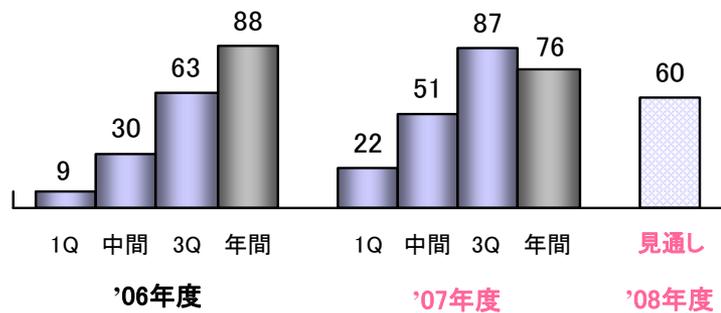
(億円・各期の数値は累計)

売上



- ・不動産・建設
- ・情報・通信サービス
- 他

営業利益



貸借対照表

(単位:億円)

	'06年度末 ('07.3.31)	'07年度末 ('08.3.31)	増減
資産の部			
売上債権	11,667	10,865	△801
たな卸資産	10,485	11,648	+1,162
その他流動資産	5,720	6,854	+1,134
流動資産計	27,873	29,368	+1,495
固定資産計	16,045	15,802	△242
資産合計	43,918	45,171	+1,252
負債の部			
買入債務	7,465	7,335	△130
前受金	3,949	4,692	+743
その他流動負債	6,658	6,231	△427
流動負債計	18,074	18,258	+184
固定負債計	11,380	12,508	+1,128
負債合計	29,454	30,767	+1,312
純資産の部			
株主資本	12,089	12,514	+424
評価・換算差額等	2,190	1,687	△502
その他(少数株主持分他)	184	202	+18
純資産合計	14,464	14,404	△60
負債及び純資産合計	43,918	45,171	+1,252

キャッシュ・フロー, 有利子負債

キャッシュ・フロー

(単位: 億円)

	'06年度	'07年度	増減
営業CF	1,587	1,618	+31
投資CF	△ 1,586	△ 1,930	△ 344
フリーCF	0	△ 312	△ 313
財務CF	487	712	+224

有利子負債

(単位: 億円)

	'06年度末 (07.3.31)	'07年度末 (08.3.31)	増減
有利子負債	12,735	13,653	+918

'07年度の概要

- ・営業キャッシュ・フローは、前年度から31億円増加の1,618億円となった。
- ・投資キャッシュ・フローは、積極的な設備投資を反映し、前年度から344億円増加の1,930億円となった。
- ・この結果、フリー・キャッシュ・フローは△312億円となった。(前年度からは△313億円の減少)
- ・有利子負債は前年度から918億円増加。

補足資料(1)

1. 為替レート

(¥/US\$)

年度	'03年度		'04年度		'05年度		'06年度		'07年度	
	(中間)	(年度)								
売上計上平均レート	119.1	113.0	110.7	108.7	109.5	111.3	113.7	114.9	116.9	114.6
(参考)期末日レート	111.3	105.7	111.1	107.4	113.2	117.5	117.9	118.1	115.4	100.2

2. 研究開発費

(単位:億円)

年度	'03年度	'04年度	'05年度	'06年度	'07年度
研究開発費	995	1,240	1,007	1,063	1,079

3. 減価償却費・設備投資

(単位:億円)

年度	'03年度	'04年度	'05年度	'06年度	'07年度
減価償却費	998	991	1,008	1,067	1,292
設備投資	1,098	1,122	1,405	1,759	1,914

補足資料(2)

4. 人員

(単位:人)

年度	'03年度	'04年度	'05年度	'06年度	'07年度
(連結) 船舶・海洋	5,707	5,531	5,388	5,285	5,196
原動機	13,665	13,749	14,218	15,070	15,978
機械・鉄構	8,121	7,839	8,998	8,246	7,662
航空・宇宙	7,374	7,314	7,712	8,211	8,724
中量産品	16,203	16,154	16,930	17,032	17,489
その他	8,879	8,653	8,966	9,096	9,054
合計	59,949	59,240	62,212	62,940	64,103
(単独) 合計	34,396	33,500	32,627	32,552	33,089

5. 海外地域別売上高

(単位:億円)

年度	'03年度	'04年度	'05年度	'06年度	'07年度
(連結) 北米	2,621 (29%)	2,655 (25%)	3,225 (26%)	3,718 (25%)	4,358 (28%)
中南米	951 (11%)	1,471 (14%)	1,085 (9%)	1,237 (9%)	2,229 (14%)
アジア	3,246 (36%)	4,168 (40%)	5,224 (42%)	4,374 (30%)	4,522 (29%)
中東	408 (5%)	281 (3%)	572 (5%)	2,578 (18%)	1,688 (11%)
欧州	1,196 (13%)	1,623 (15%)	1,828 (15%)	2,374 (16%)	2,588 (17%)
その他	502 (6%)	293 (3%)	322 (3%)	343 (2%)	224 (1%)
合計	8,926 (100%)	10,493 (100%)	12,259 (100%)	14,626 (100%)	15,611 (100%)

・欧州は'04年度よりロシア・東欧を含む

<参考> [単独]2007年度決算実績サマリー

(単位:億円)

	'06年度	'07年度	増減
受注高	25,866	29,031	+3,164
売上高	24,266	24,711	+444
営業利益	716	949	+232
経常利益	574	682	+108
特別損益	16	△ 140	△ 156
税引前当年度純利益	590	542	△ 48
当年度純利益	395	344	△ 51

Ⅱ. 2008年度業績見通し

本資料のうち、業績見通し等に記載されている将来の数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、これらの業績見通しのみにより投資判断を下すことはお控え下さいますようお願いいたします。実際の業績は様々な重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を与える重要な要素には、当社の事業領域をとりまく経済情勢、対米ドルをはじめとする円の為替レート、日本の株式相場などが含まれます。

業績見通し サマリー

(単位: 億円)

	'07年度 (実績)	'08年度 (見通し)
受 注 高	37,152	37,000
売 上 高	32,030	32,000
営 業 利 益	1,360	1,200
経 常 利 益	1,095	900
当 年 度 純 利 益	613	540

◇未確定外貨に係る為替レートは1ドル=@¥100、1ユーロ=@¥150の前提
(未確定 47億ドル、1億ユーロ)

業績見通し セグメント別

(単位: 億円)

	受 注		売 上		営業利益		
	'07年度	'08年度 見通し	'07年度	'08年度 見通し	'07年度	'08年度 見通し	
船 舶 ・ 海 洋	3,536	3,200	2,839	2,300	40	50	
原 動 機	12,149	12,400	9,469	10,000	582	600	
機 械 ・ 鉄 構	5,573	5,200	4,725	4,900	113	140	
航 空 ・ 宇 宙	6,158	6,300	5,005	5,000	146	△ 40	
中 量 産 品	汎 特	4,652	4,600	4,744	4,600	208	200
	冷 熱	2,121	2,100	2,118	2,100	62	60
	産 機	2,243	2,300	2,272	2,300	129	130
そ の 他	717	900	854	800	76	60	
合 計	37,152	37,000	32,030	32,000	1,360	1,200	